

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第523号（平成26年4月2日発行）

【今週号の主な内容】

- 《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません
- 《RPPC・広報部会からのお知らせ》
 - ★RPPC ホームページ（リサイクルポート指定港）更新のお知らせ
- 《リサイクルポートに関連する最新の情報》
 1. 26年度「新門司沖土砂処分場（2期）施工検討調査」
 2. 国土交通省港湾局、平成26年4月1日付人事

=====

《RPPC・広報部会からのお知らせ》

★RPPC ホームページ（リサイクルポート指定港）更新のお知らせ

リサイクルポート指定港ページに、各港の循環資源に関する規制や運用などをとりまとめた「リサイクルポート各港における循環資源の取扱いについて」を掲載しましたので、お知らせいたします。

- ・循環資源品目別の港湾施設利用に係る制約の有無
- ・循環資源取扱い時の荷姿等による規制状況
- ・循環資源の取扱いに係る廃掃法及び廃棄物関連条例の運用

また、一覧表の他に各港別のページで、リサイクルポート各港における循環資源取扱い状況が確認できます。

リサイクルポート指定港ページは以下のアドレスです。

<http://www.rppc.jp/port.html>

以上

【広報部会・事務局】

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 26年度「新門司沖土砂処分場（2期）施工検討調査」

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、26年度の「新門司沖土砂処分場（2期）施工検討調査」を今後委託する。

同施工検討調査は24年度から委員会方式で実施。26年度で3年次になり、最終とりまとめを行う予定。同処分場整備にあたっては空港隣接部であることから作業船の高さ制限が求められることや工事期間中の周辺環境への影響を抑えるなどを基本に、より経済的で効率的な施工法を検討してきている。

26年度に実施する業務内容は、①施工計画検討、②資材・作業船の等調達計画、③主要工事

数量の算出、④概略工程計画の検討、⑤概算工事費の算出などからなっている。

【港湾空港タイムス】

2. 国土交通省港湾局、平成 26 年 4 月 1 日付人事

国土交通省は平成 26 年 4 月 1 日付人事を発令した。難波喬司大臣官房技術総括審議官が退職。北陸地方整備局の松原裕次長が大臣官房審議官に就任、その後任に田所篤博（一財）民間都市開発推進機構参事が就いた。また魚住聡中国地方整備局港湾空港部長が北海道開発局港湾空港部空港課長に異動、その後任に梅野修一港湾局計画課港湾計画審査官が就いた。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金(株)

部会員：細貝 隆司 五洋建設（株）

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱(株)

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、森谷、大矢、鈴木 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####